

災害時死体検案支援活動に関するアンケート

- i) 2 回以上派遣にご協力いただいた皆様には、まず初回の派遣につきましてお答えください。
- ii) 2 回目以降の派遣についてもご回答いただけるようでしたら、該当する項目を含む用紙をコピーの上、1 枚目の右上の欄に回答件数中の何件目であるかを記入しご回答ください。
- iii) 同封の CD に収録されているアンケート調査票ファイル (PDF ファイルまたは Microsoft Excel 形式ファイル) をご利用いただいても結構です。ファイルは、<http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/legal.dir/enq.zip> からダウンロード可能です。
- iv) 回答をご記入または入力の上、1 月 30 日 (月) 迄に返信用封筒、またはメール・ファックス等にて日本法医学会事務所宛お送り下さい。

回答送付先：日本法医学会事務所
〒112-0012
東京都文京区大塚四丁目 21 番 5 号
東京都監察医務院内
Phone & Fax: 03-3942-5246
E-mail: legalmed@royal.ocn.ne.jp

☐ / ☐
回答が複数件にわたる
場合にご記入ください。

・よろしければ、あなたについてお答え下さい (回答は任意です)。

1. 派遣時の年齢・性別をお教え下さい。

- a. 20 歳代 b. 30 歳代 c. 40 歳代 d. 50 歳代 e. 60 歳以上
x. 女性 y. 男性

2. 震災発災時における、あなたの死体検案・法医解剖の経験をお教え下さい。

2-1. 死体検案

- a. 1 年未満 b. 1 年以上～2 年未満 c. 2 年以上～5 年未満
d. 6 年以上～10 年未満 e. 10 年以上

2-2. 法医解剖 (補助を含む)

- a. 1 年未満 b. 1 年以上～2 年未満 c. 2 年以上～5 年未満
d. 6 年以上～10 年未満 e. 10 年以上

3. 監察医の経験はありますか。

- a. ある： (年) b. ない

4. 派遣時期および県をお教えください。

4-1. 派遣時期 (活動初日でお答え下さい)

- a. 3 月 b. 4 月 c. 5 月 d. 6 月 e. 7 月

4-2. 派遣県

- a. 岩手 b. 宮城 c. 福島

5. 計何回派遣されましたか： (回)

・派遣についての以下の問にお答え下さい。

6. 今回の登録（エントリー）および派遣決定・通知の方法について改善すべきであった点などがありましたら、ご指摘ください。

- a. あった。
b. 特になかった。

あれば具体的に：

7. 派遣前に、特にどのような情報があればよかったと思いますか、お知らせ下さい。また特に有用であった情報は、どのようなソースによるものであったかをお聞かせください。

- a. あった。
b. 特になかった。

あれば具体的に：

8. 現地入りに関する下記各項目について、ご意見がある項目がありましたら、を記入の上お聞かせください（複数回答可）。

- a. 現地入りの手段等
b. 宿舎について
c. 各県警・警察庁の対応
d. その他
e. 特になし

具体的に：

9. 現地での被派遣者間の情報交換や引き継ぎは十分でしたか。

- a. 十分であった。
b. 不十分だが支障はなかった。
c. 不十分だった。
d. その他

具体的に：

10. 今回はいくつかの事情により、初期を除き「実働 6 日で、原則全員入れ替え」の方針で派遣に応じていただきました。これについてご意見等がございましたらお聞かせ下さい。

- a. ある。
b. 特にない。

あれば具体的に：

11. その他、今後支援対策本部が設置された際の派遣の態様について、ご提案等がございましたらお示してください。

a. ある。

b. 特にない。

あれば具体的に：

- ・現場における死体検案について以下の問にお答え下さい。

12. 1 回の派遣で計何カ所の検案場所に行きましたか：（ カ所 ）

13. 検案された場所はどのような施設でしたか（複数回答可）。

a. 学校・体育館 b. 工場・倉庫等 c. その他（具体的に： ）

14. 電気・水道はどのように確保されていましたか（複数回答可）。

14-1. 電気

a. 通じていた。

b. 発動発電機などを利用していた。

c. なかった。

d. その他（具体的に： ）

14-2. 水道

a. 通じていた。

b. 通じていなかった。（供給方法： ）

c. その他（具体的に： ）

15. 設備について、検案を行う上で特に支障を感じたはことはありましたか。それはどのようなことですか。

a. あった。

b. 特になかった。

あれば具体的に：

16. 検案時に、あって便利だった携行品がありましたら、お聞かせください。特に通常の検案時にはあまり使われていないものについてお知らせ下さい。

a. ある。

b. 特にない。

あれば具体的に：

17. 通常の検案用機材の他に必要だと考えられたものにつき、用意されていたもの、用意できなかったものにかかわらず、ご指摘ください。

a. ある。

b. 特にない。

あれば具体的に：

18. 備品・消耗品等で日本法医学会として常備しておくべきと考えられるものがありましたでしょうか。それは为什么呢。

a. ある。

b. 特にない。

あれば具体的に：

19. 警察官による見分と死体検案はどのような手順で行われていましたか。

a. 警察官による見分終了後に検案を行った。

b. 警察官による見分と同時に検案を行った。

c. その他

具体的に：

- 19-2. この点につき、ご意見がございましたらお聞かせください。

a. ある。

b. 特にない。

あれば具体的に：

20. 今回の震災では数多くの都道府県警察が支援に入りました。各県警等により死体取り扱い手順が若干異なることもあったと推測されますが、その点で特に戸惑ったあるいは疑問に思った点がありましたでしょうか。それはどのようなことでしたでしょうか。

- a. あった。
b. 特になかった。

あれば具体的に：

21. 検案を行う際、あるいは行った後に特に精神的に負担を感じたことはありましたか。それはどのようなことです。

- a. あった。
b. 特になかった。

あれば具体的に：

22. その他検案の実施全般につきお気づきの点がありましたらお教え下さい。

- a. ある。
b. 特にない。

あれば具体的に：

23. 死体検案書の記載について戸惑ったことや疑問に感じたことなどがありましたらお答えください（一応項目別をお願いいたします）。

23-1. 死亡したとき・死亡したところ等

- a. あった。
b. 特になかった。

あれば具体的に：

23-2. 死亡の原因・死因の種類

- a. あった。
b. 特になかった。

あれば具体的に：

23-3. 外因死の追加事項

- a. あった。
- b. 特になかった。

あれば具体的に：

23-4. その他

- a. あった。
- b. 特になかった。

あれば具体的に：

・以下の点についてご意見等をお聞かせください。

24. 今回の震災においては、ほとんどの事例が解剖を行わずに処理されましたが、ご自身が検案された事例で解剖したほうがよい、あるいはしたらよいと思いいになった事例がありますか（DNA 型検査用資料の採取を目的とするものを除きます）。

- a. ある
- b. ない

・あるとお答えになった方は、以下の問にお答え下さい。

24-1. そのような事例は検案数に対しどのくらいの割合でありましたか。

- a. 1・2 例のみ
- b. 5% 未満
- c. 10% 未満
- d. 20% 未満
- e. 20% 以上

24-2. それらはどのような理由によるものですか。差し支えない範囲で具体的にお答え下さい（複数回答可）。

- a. 死因に関する問題
- b. 個人識別に関する問題
- c. その他

具体的に：

24-3. 血液資料などについて，したほうがよい，あるいはしたらよいとお思いになった検査がありましたら，お知らせ下さい。

a. あった。

b. 特になかった。

あれば具体的に：

25. 今回の震災においては，DNA 型検査用資料の採取について前もって一定の方針が立てられておらず，その後，血液の他に爪なども採取すること，さらには全例採取するという方針となっていました（必ずしも統一されてはいませんでした）。このことについて現場で混乱したことやお気づきになった点，またご意見等がありましたらお教え下さい。

a. ある。

b. 特にない。

あれば具体的に：

26. 警察庁によると，死体検案書および見分調書の記載から犠牲者の 90% 余の死因が溺水とことです。これについてどのように評価しますか。またそれはなぜですか。

a. 妥当と感じる。

b. 妥当とは思わない。

c. わからない。

理由：

27. 最後に，よろしければ今回の支援活動を通じてのご感想をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。